

これは日記か？ それとも物語か？

短い言葉で人間をまるごと表現するベストセラー作家、燃え殻。

その真骨頂というべき異色の回顧録、ついに刊行！

1/25火  
に発売延期

# 断片的回顧録

Netflixで映画化されたベストセラー小説『ボクたちはみんな大人になれなかった』著者が綴る、一年間の日々の断片。

ある年の春から次の春まで、テレビ業界の「底辺」で働きながら、文章を書く作家の毎日。強さと弱さ、優しさとずるさ、美しさと醜さ、人間の全てを呑み込みながら、心象風景がはかなく流れ去っていく。表紙に気鋭の写真家・草野庸子のオリジナルプリントを一冊一冊手貼りして製本。写真と文のコラボレーションで贈る、燃え殻文学の真骨頂。



一行一行が  
光って見えました。  
毎日がどんなに駄目でも  
惨めでも、もう、  
これしかないという  
ぎりぎりの本気で。

穂村弘 (歌人)

燃え殻 (もえがら)

1973年生まれ、神奈川県出身。小説家、エッセイスト、テレビ美術制作会社企画。デビュー作「ボクたちはみんな大人になれなかった」は連載中から大きな話題となり、2017年にベストセラーになった。エッセイでも好評を博し、著書に「すべて忘れてしまうから」「夢に迷って、タクシーを呼んだ」「相談の森」がある。本年、第二弾の小説『これはただの夏』を上梓した。

アタシ社

神奈川県三浦半島最南端の夫婦出版社。「私ひとりて世界は変わらないけれど、アタシがどう見ると世界は変わるかもしれない」をモットーに本を作り続ける夫婦ユニット。2015年創業から13冊の本を刊行。三崎港蔵書室「本と屯」も運営している。

草野庸子 (くさの・ようこ)

福島県出身。桑沢デザイン研究所卒業。2014年キヤノン写真新世紀優秀賞選出後、現在東京を拠点に活動している。写真集に『UNTITLED』『EVERYTHING IS TEMPORARY』『Across The Sea(roshinbooks)』『YOKOKUSANO/MOTORA SERENA』

FAX 03-3294-2177

JRC 宛

✉ minesingo@atashisya.com (メールでの注文も可)

貴店番線印	ご注文数	合同会社アタシ社	文芸/エッセイ	返品条件付き注文扱い
ご担当 様	冊	断片的回顧録 燃え殻 B6判/144項 本文写真モノクロ・中扉写真フルカラー 4項/定価 1,800+ 税 ISBN978-4-909713-05-6 C0095 ¥1800E 2022年1月25日(火)		

アタシ社の本は全ての取次【日販・トーハン・日教販・大阪屋粟田など】より仕入れが可能です。JRCが一括してまとめて管理し、仕入れ・発送を代行します。返本もいつもお使いの取次にお返しく下さい。

合同会社アタシ社 担当/ミネシゴ  
〒238-0233 神奈川県三浦市向ヶ崎町 1-1  
緊急 TEL:09072137104  
ホームページ: <http://www.atashisya.com/>